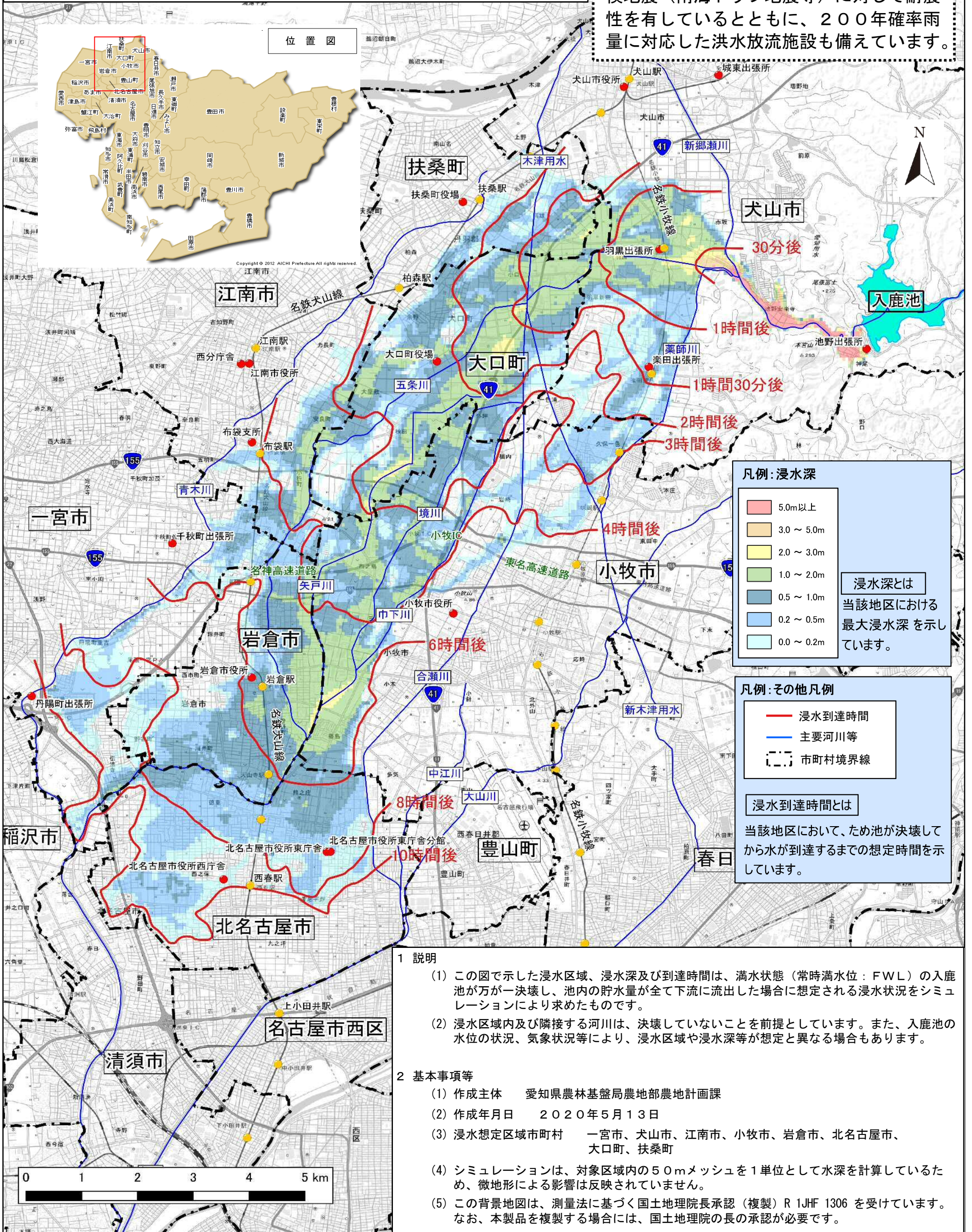


入鹿池 浸水想定区域図

この図は、万が一の決壊を想定したものです。なお、入鹿池は、耐震診断により大規模地震（南海トラフ地震等）に対して耐震性を有しているとともに、200年確率雨量に対応した洪水放流施設も備えています。



凡例：浸水深

- 5.0m以上
- 3.0 ~ 5.0m
- 2.0 ~ 3.0m
- 1.0 ~ 2.0m
- 0.5 ~ 1.0m
- 0.2 ~ 0.5m
- 0.0 ~ 0.2m

浸水深とは
当該地区における
最大浸水深を示し
ています。

凡例：その他凡例

- 浸水到達時間
- 主要河川等
- 市町村境界線

浸水到達時間とは
当該地区において、ため池が決壊して
から水が到達するまでの想定時間を示
しています。

- 1 説明**
- この図で示した浸水区域、浸水深及び到達時間は、満水状態（常時満水位：FWL）の入鹿池が万が一決壊し、池内の貯水量が全て下流に流出した場合に想定される浸水状況をシミュレーションにより求めたものです。
 - 浸水区域内及び隣接する河川は、決壊していないことを前提としています。また、入鹿池の水位の状況、気象状況等により、浸水区域や浸水深等が想定と異なる場合もあります。
- 2 基本事項等**
- 作成主体 愛知県農林基盤局農地部農地計画課
 - 作成年月日 2020年5月13日
 - 浸水想定区域市町村 一宮市、犬山市、江南市、小牧市、岩倉市、北名古屋市、大口町、扶桑町
 - シミュレーションは、対象区域内の50mメッシュを1単位として水深を計算しているため、微地形による影響は反映されていません。
 - この背景地図は、測量法に基づく国土地理院長承認（複製）R 1JHF 1306 を受けています。なお、本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認が必要です。